

水稻育苗ハウスや
遊休ハウスを
有効活用できる！

栽培管理が
容易！！

安価な
システム

設置・移動が
簡単!!!



- ①液肥混入機（ミニシステム）および灌水資材
- ②発泡スチロール箱（プラスBOX）
- ③養液栽培用肥料
- ④培地資材 などが必要になります。

ういすOne



1

簡単管理！しかも、土壤病害回避！！

隔離養液栽培のため、根域制限による草勢管理が容易です。
また、連作障害や土壤病害の回避ができます。

2

導入コストが安い！

液肥混入機以外は、自主施工が可能で、電気工事も不要なため、
導入コストを抑えることができます。

3

設置・移動・撤去が簡単！

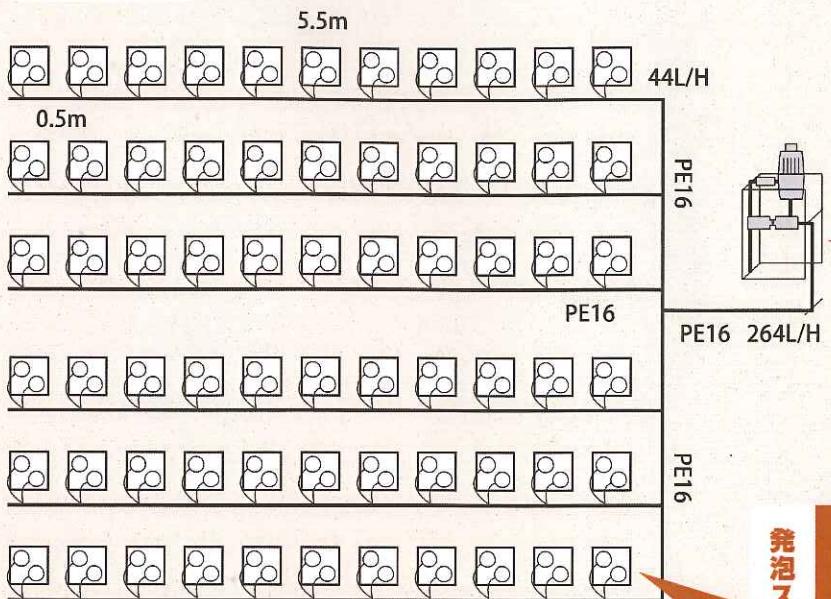
発泡スチロール箱は設置・移動が容易なため、水稻育苗ハウスや
遊休ハウスの有効活用ができます。

4

優れた根域環境！

発泡スチロール箱を用いるため、他のシステムに比べ、
断熱・保温性が高く、根域環境に優れています。

設置イメージ

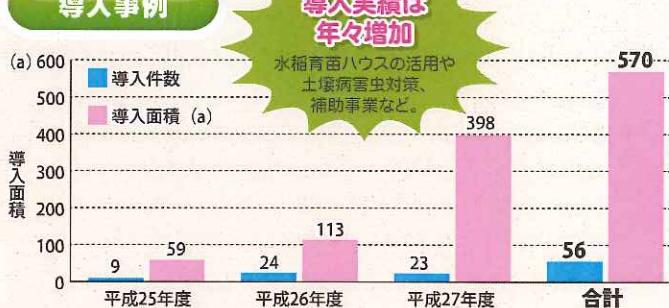


液肥混入機「ミニシステム」



電池式のため、電気工事が不要です。水圧によって栽培面積は変わりますが、最大10aは可能です。

導入事例



発泡スチロール箱「プラスBOX」



排水溝を設け、排水性を確保しています。発泡スチロールの断熱効果で根域の温度上昇を抑えます。

*19都道府県で導入済

(北海道・岩手・宮城・秋田・山形・福島・茨城・群馬・千葉・東京・新潟・富山・石川・滋賀・静岡・兵庫・岡山・広島・鹿児島)

栽培スケジュール 参考例

月	5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月		
旬	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
作付時期					●	▲			○							■	■	■	■	■	■
主な作業名					は移植 (鉢上げ)				元肥	定植			ホルモン処理開始	収穫開始・追肥							

水稻育苗ハウスの有効活用や空いているハウスを利用したいと考えている方は、是非ご検討ください。

お問い合わせはこちらまで